

# 泉の自治だより

題字 加納弘夫

No. 150

発行所 泉町連合区  
 発行責任者 連合区会長 加納 弘夫  
 事務局 (泉公民館内)  
 土岐市泉中窯町 TEL 55-3653  
 編集部長 伊藤 隆光

## ～令和6年度泉町から土岐市への要望事項～

令和6年度泉町から土岐市への要望事項について

泉町連合区  
 会長 加納 弘夫

令和6年度は梅雨が長く、暑い(熱い)夏でした。皆さんは、いかがお過ごしでしたか。新型コロナウイルスにより、私達の生活様式は若干と変化しました。が、各地区に伝わる、伝統行事が少なくなり、以前のように活気ある泉町に戻っていません。

また、令和6年度泉町の要望事項は、継続件名の二件を六月二十五日に役所に提出いたしました。公民館建て替えは、①国道十九号線池の上交差点から県道土岐・可児線五斗蒔までの道路拡幅整備です。

詳細内容は別表のとおりです。

なお、①泉公民館建て替えについては、令和5年十一月に『泉公民館建設委員会』を立ち上げました。この委員会は専門委員(十名)と全体会議(二十一名)で構成し、泉町に必要な施設として、体的な素案の策定を進めていきます。

②道路拡幅・整備事項についても引き続き要望事項として、提出いたしました。

番号	要望事項	新規・継続	要望の詳細
R6-1	泉公民館 建て替え	継続	<p>泉公民館の使用面積は、土岐市内の他の公民館と比較して、約半分程度の600㎡と狭く、昭和56年に建築されて以降43年が経過し、法定耐用年数の50年に残り7年を切りました。</p> <p>また、給排水設備の老朽化が進み建築当時の設備内容では不十分で生涯学習施設として利用しづらい状況にあります。</p> <p>泉町連合区として平成11年頃より泉公民館の建て替えを要望して参りました。</p> <p>平成19年度には「泉町公共施設等整備促進協議会」を設置して広く町民の意見を集約し建て替えてほしい旨の要望書を提出しております。</p> <p>こうした状況を踏まえ、令和5年度に「泉公民館建設委員会」を立ち上げ新たな施設の建設に向けた意見交換を積極的に実施しているところです。</p> <p>新たな施設の機能・役割として、今後増々の人口減少化、更には超高齢化社会を迎えるにあたり、将来の地域(地元)社会を担っていく児童及び人生経験が豊富で若者の支えになるお年寄りに優しく、気楽に集える施設が必要と考えます。</p> <p>法定耐用年数も間近に迫ってきていることから、町民の皆さんが安全で、安心していつでも楽しんで利用できる施設を早急に建て替えて欲しいと願います。</p>



### イベント情報

- ・ 10月6日(日) スポーツフェスティバル(泉中学校) が開催されます。
- ・ 12月1日(日) 泉町文化祭(セラトピア土岐)

R 6 - 2

道路拡張  
・整備

国道19号線  
池の上交差  
点から県道  
可児線五斗  
蒔まで

継 続

本要望道路は、平成15年度に「住民参画型道づくり委員会」で協議した結果に基づき、要望するものです。  
 現状、土岐アクアシルヴァの企業誘致並びに県道土岐可児線の道路整備が進み、交通量が飛躍的に増加している状況となっております。  
 国道19号に出る車が多くなり、頻繁に渋滞が発生しております。  
 この渋滞を回避するため寺上町中央道下及び久尻保育園から西原町を迂回し、国道19号へ通り抜ける車があり、この地域の生活環境が大きく変わり危険な状況となっております。  
 令和2年度には、概略検討資料作成中との回答を戴きましたので、その検討資料の開示（令和3年度は開示されていません）と早期実現に向けた取り組みが実施されるようお願いいたします。  
 しかし、道路新設要望場所周辺では、近年新築住宅が急増し、道路用地取得等、非常に国難な状況でもあるとの貴所担当課から意見聴取していることもあり、「住民参画型道づくり委員会」と連絡を取り、慎重に進めていく必要があります。



**防災等  
リスク特集**

九月に入り、暑い日が続きますが、台風が発生も危惧されます。また、いつ起きても不思議ではないときとされている東海地震、東南海・南海地震が起きた際の防災対策は皆さん大丈夫でしょうか？

ご自宅における防災グッズや家具類の転倒対策、停電・断水対策などはいかががでしょうか？

また、異常降雨や万一の際の避難所はどこか？どのようにしてたどり着くかなども、いざという時に迅速に対応できますか？

近年はスマートフォンなどで各種情報を容易に検索したりアラーム設定ができるなど便利になっていきますが、お年寄りなどは利用されていなかったり、後述のハザードマップも定期的な全戸配布されているはずですが、見たことがない方もみえると思います。

今回の自治だよりでは、

防災などリスク特集として、皆さんがいざという時に備えてご自宅付近がどのような災害（土砂、洪水、浸水）のリスクが考えられるかをチェックされるように、土岐市発行の「土岐市洪水・土砂災害ハザードマップ」（令和3年度全戸配布）を始め、各種災害時にどこが避難場所かを確認していただくよう掲載しました。

（4・5ページ）  
ご家族などのまさかの際に役に立つAED設置場所の情報も整理・添付しました。（3ページ）

また、併せて普段の交通災害リスクが泉地区や市内のどこが高いかのマップも掲載しました。（6ページ）  
皆さん、一度お子さんやおじいさん、おばあさん、ご夫婦で万一の際にどのような災害リスクがありそうかやどこに避難すればよいかを始め、急に具合が悪くなつてAEDが必要と思われる際に慌てることのないようにお互いに確認し合つてはいかがでしょうか？

土岐市泉地区AED設置箇所一覧表

地区	名称	町名	24H可	条件付き	設置場所
河合	土岐グランドボウル				
	岐阜スバル自動車土岐泉店				
	KING土岐店				
	愛の家グループホーム土岐河合				
定林寺	みつば保育園(事務所)				
	JAとうと定林寺支店				
	岐阜トヨベツト土岐店				
	岐阜日産自動車土岐店				
大富	土岐IC土岐料金所				
	延命寺(事務所)				
	けあらーず介護事務所				
	Honda Cars岐阜土岐店				
	泉小学校		○		来客者玄関前
	泉小学校付属幼稚園				職員室
	泉公民館				1階ロビー
	豊格院土岐斎場				
	ささき耳鼻咽喉科				
	JAとうと泉梅ノ木支店				
	泉中学校				職員室
	大徳原球場			常時閉	本部席
	ホテルルートイン土岐				
	タカギクリニック	神栄町			
	泉児童館	神栄町			職員室
	アップルデンタルクリニック	泉郷町			
	セルフサントピア19	泉郷町	○		
	アイ・ブルーム土岐				
	東濃地科学センター分室				
	総合活動センター				事務室
(株)タイホウパーツセンター第一工場	泉北山町				
道の駅志野・織部	泉北山町				
大豊工業土岐工場	泉北山町				
土岐市街路公園事務所	大富214-1				
駅前	土岐市駅				
	セラトピア土岐				
	土岐市武道館				道場内
	小栗歯科				
	土岐市保健福祉センター・すこやか館				1階ロビー
久尻	中部電気保安協会多治見営業所				
	いずみ保育園(事務所)				
	カープス土岐泉				
	土岐市美濃陶磁歴史館				玄関
	久尻保育園				
	織部の里公園・創陶園				創陶園玄関ロビー
	泉西小学校		○		保健室前
	泉西小学校付属幼稚園				職員室
近隣区	泉西公民館				1階ロビー
	豊生プレーキ工業土岐工場				
	土岐市環境センター				計測所
	ホーリークロスホーム				
	美濃焼伝統産業会館	土岐口			1階ロビー
	十六銀行土岐支店	土岐口			
	土岐市図書館				

コンビニさんなど24時間営業している箇所に設置されると有難いのですが……

24時間使用可能箇所



泉小学校内AED設置写真

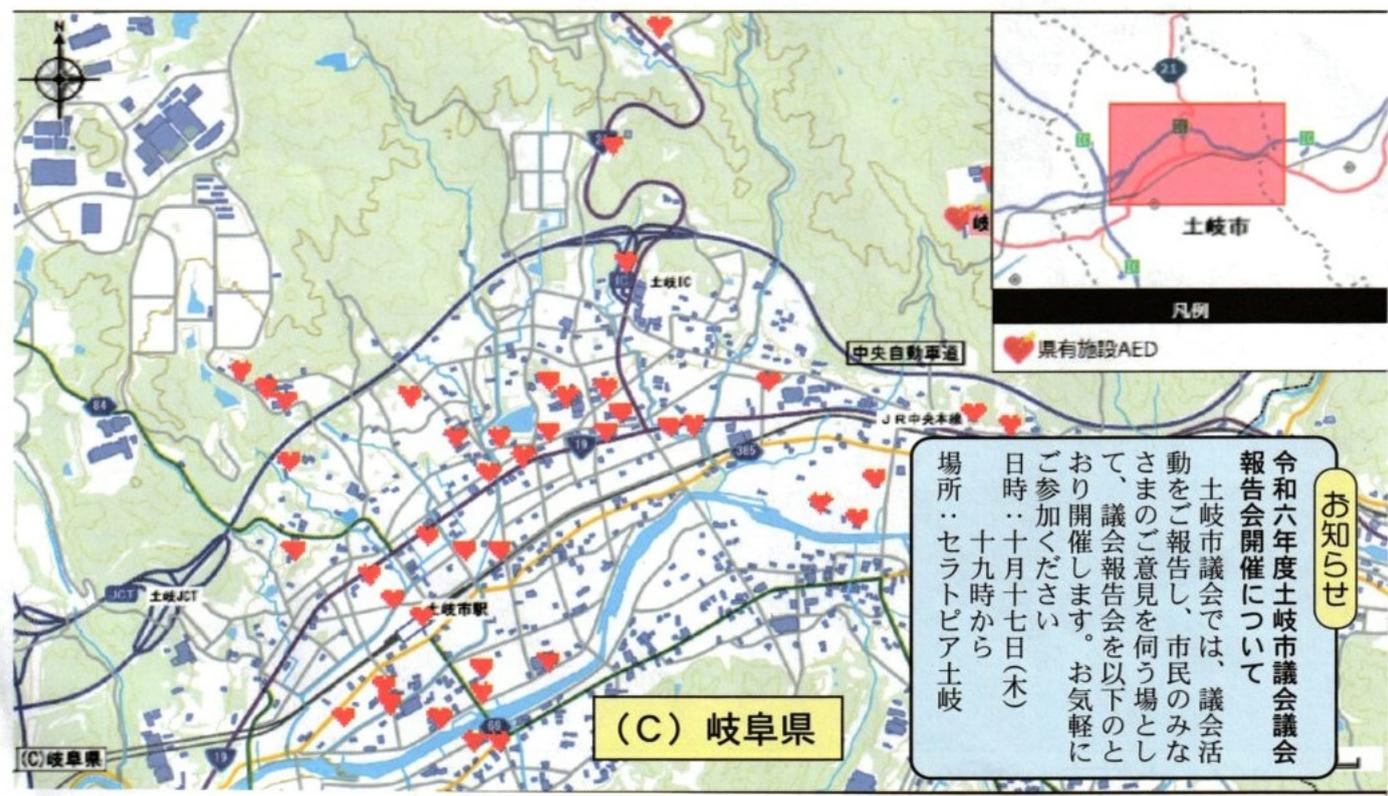


持ち出すと警報が鳴りますが驚かないで



セルフサントピア様AED設置写真

※日本全国AEDマップ(株式会社アルム殿)のデータを基に作成しておりますが、現在の設置状況とは異なる場合が有りますことをご承願います。

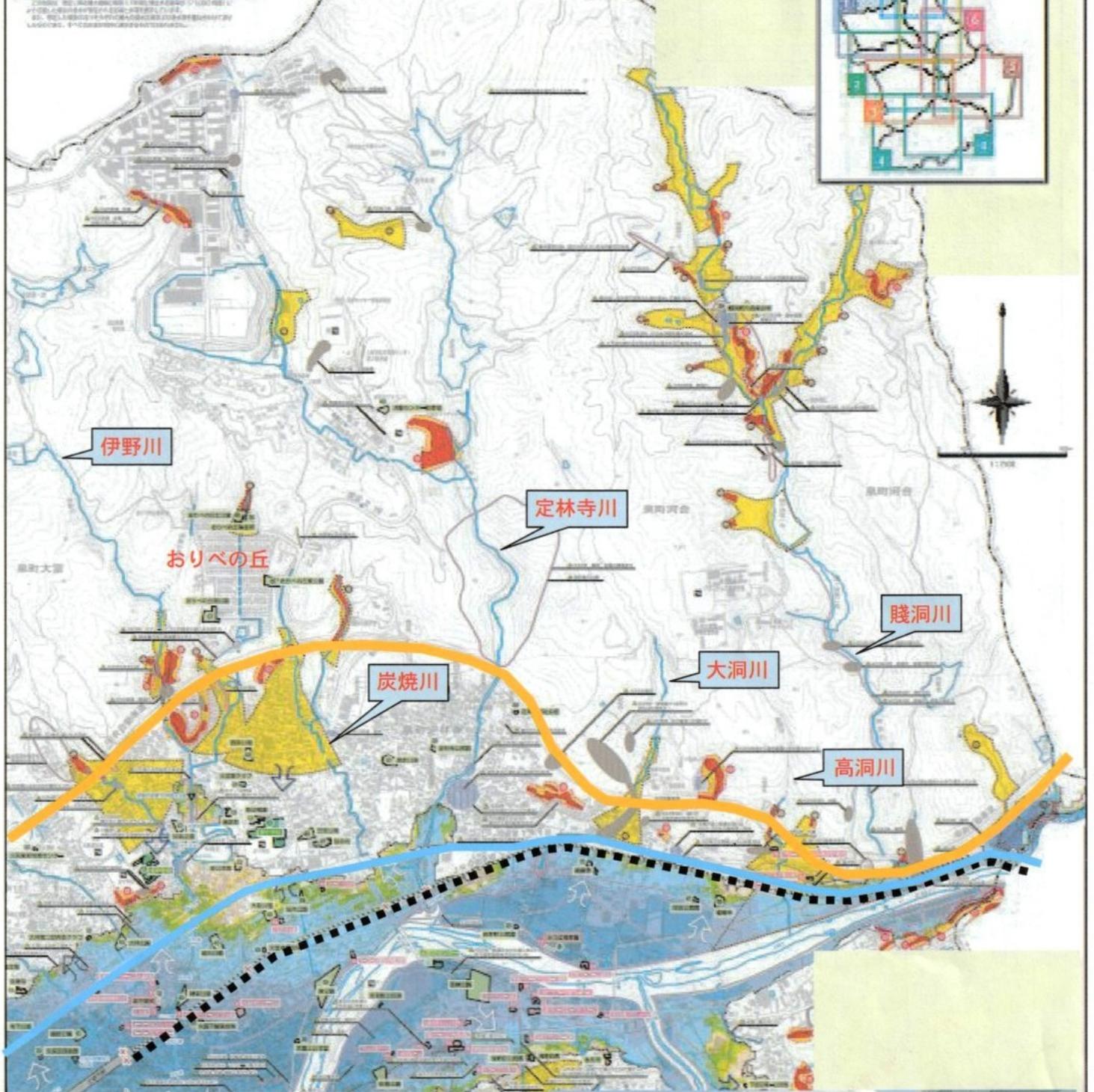


**お知らせ**  
 令和六年度土岐市議会議会報告会開催について  
 土岐市議会では、議会活動を報告し、市民のみならず、ご意見を伺う場として、議会報告会を以下のように開催します。お気軽にご参加ください。  
 日時…十月十七日(木) 十九時から  
 場所…セラトピア土岐

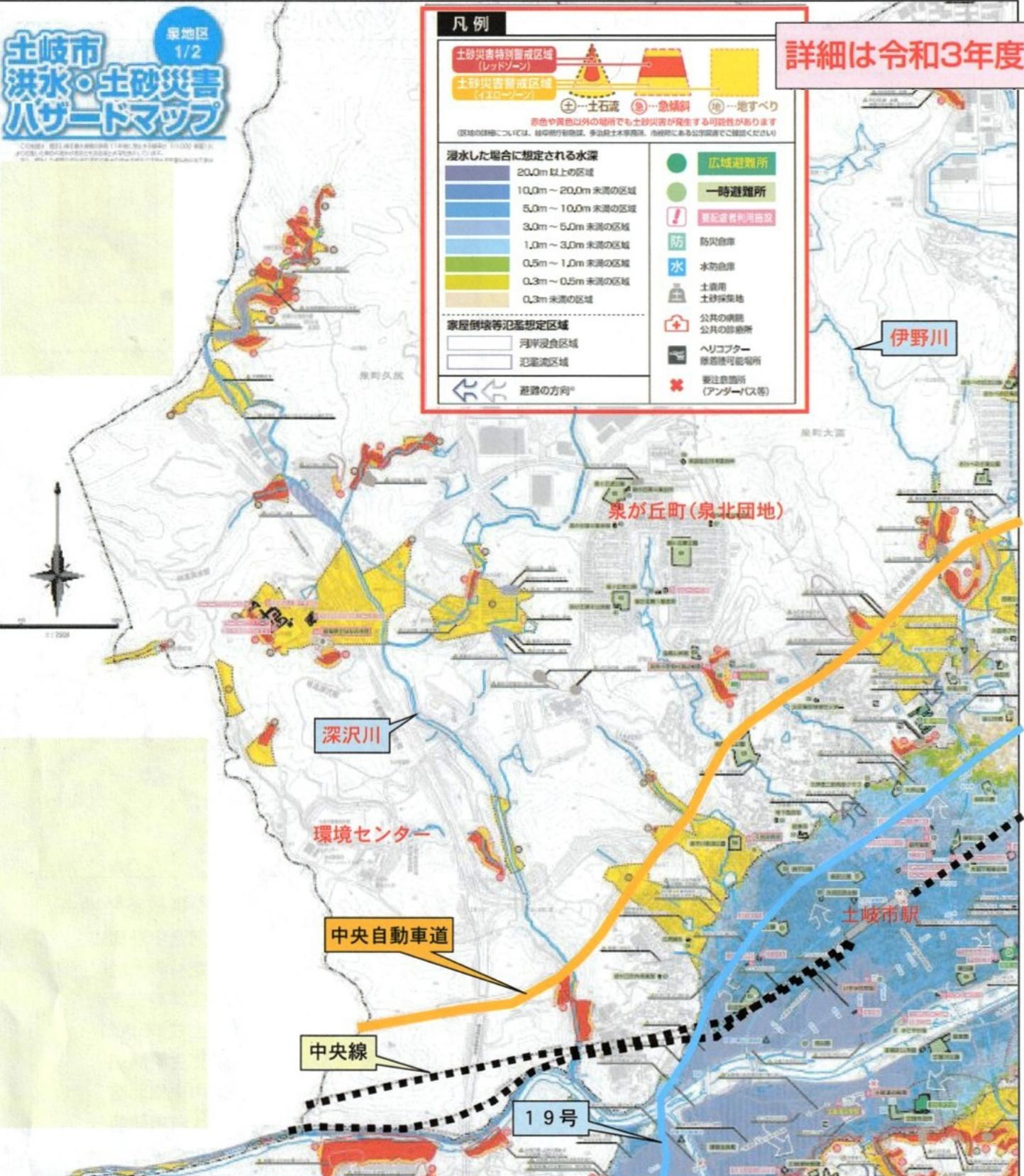
(C) 岐阜県

全戸に配布されたマップで確認下さい!

# ハザードマップ



出典：土岐市 洪水・土砂災害ハザードマップ泉地区を加工して作成



詳細は令和3年度に



土岐市内の交通死亡事故発生マップと泉地区の交通事故多発場所マップ

交通死亡事故発生場所マップ

中心地 | 土岐市泉神栄町3丁目 付近



- H28年 発生場所 ● H29年 発生場所 ● 2020年 発生場所 ● H30年 発生場所  
 ● 2019年 発生場所 ● 2021年 発生場所 ● 2022年 発生場所 ● 2024年 発生場所



土岐市織部花火大会 2024.7.24



河合区夏祭り

七月二十一日(日)、河合区の夏祭りが河合公民館で行われました。

十七時からは広場で水分補給所も完備の中、綿菓子を楽しむ子どもや、輪投げの景品のお面をワクワクしながら選んでいる子どもたち、風船釣りが上手にできて喜んでい



る子どもたちなど、出店された屋台に親子で楽しんでいました。  
十九時からは盆踊りが始まり、途中で子ども向けじゃんけん大会や最後にはお楽しみ福引もあり盛り上がりました。盆踊りでは子どもの曲や大人の曲を交えて音頭が河合の町内にこだまする中、

老若男女が踊り、夏祭りを楽しんでいました。



定林寺区夏祭り

天気が気になる中、定林寺九万九千日祭は好天に恵まれ、七月六日(土)に開催されました。

朝早くから各町の関係者が観音堂境内に集まり、手作りの出し物の準備で大忙し。いつもは何もない境内がこの日ばかりはテントや人でいっぱいになりました。

観音堂も明けられ、十



一面観音像も御開帳。この日は九万九千回の願いを聞いてあげようとほほ笑みかけられているようでした。



また、境内入り口には七夕飾りが飾られ、訪れた親子が願い事が書かれた短冊を探して見る姿が印象的でした。

暑い中、各町内が出店する出し物の準備が整い、訪れた子どもや親子連れが増える中、祭りは自然と始まっていました。



夕刻には五年ぶりとなる盆踊りが開催され、中心の太鼓の音とともに浴衣を着たご婦人方や子どもたちが楽し気に踊り、夜が更けていきました。

大富区夏祭り

八月三日(土)午後四時より大富区夏祭りが大富白山神社境内で開催されました。



当日は大変暑い日でしたが大勢の区民で賑わっていました。また、熱中症対策としてのうちわが配布され好評でした。

キックターゲットを始めとしたゲームコーナー、かき氷などの飲食コーナーも大盛況で、待つ方も

作る方も汗だくでした。今年も屋台も三店舗出店されました。こちらも盆踊りが始まる頃には完売ということでした。

夕闇迫るころ、「女性部OB」、「盆踊りが好きだ」という方で盆踊りが始まり、まつりも佳境に入り、最後は子どもたちの花火で幕を閉じました。



駅前区夏祭り

七月二十七日(土)、ゆのみの里広場で駅前女性部の主催による盆踊り大会が催されました。家族三世帯で参加する姿が多く見られ、世代を超えて踊りを通して交流し、にぎやかなひとときを過ごしました。

翌日の二十八日(日)には、消器庫(駅前区集会場)で子供縁日が行われました。こ

ちらも大盛況で、射的やヨーヨーすくいなどの縁日ならではの遊びが子供たちに大人気でした。実行委員の工夫を凝らした催しには二〇〇人を超える子供たちが訪れ、地域の絆が一層強まるイベントとなりました。



さらに、夜には織部まつりの花火が夜空を華やかに飾り、夏本番を感じる二日間となりました。

両日ともに天候に恵まれ、参加者たちは夏の思い出を作る事ができました。祭りを運営した実行委員会はじめ地域の皆さんの協力により、無事にイベントが成功し、来年もまた多くの参加者が集まる事が期待されます。



久尻区夏祭り

八月二十四日(土)、「泉が丘連合夏祭り」が、泉が丘集会所および集会所前広場にて開催されました。

本年度は、盆踊りはなく、子ども向けのゲームを皮切りに、居酒屋バンドやフラダンスの催し物をはじめ、キッチンカーや移動スーパ―はじめ丸および屋台による飲食の販売が行われました。

今年、この数年コロナで中止されてきた夏祭りが再開されたこともあって、たくさんの方々が参加して賑わい、夕暮れ時のひとときを、食と音楽とゲームにと、多彩な夏祭りを皆で楽しみました。



連載 泉町 あの人この人

今回は泉町で大きな災害の備えに取り組み防災士会の加藤辰亥さん(寺下)を紹介したいと思います。

加藤さんは皆さんご存じの通り、泉中学校の校長先生など教育界で活躍された後、市議会議員も三期務められ、十年ほど前から、泉町の防災士十四名ほどを束ねて、防災士会を発足させ、現在さまざまな防災活動を行ってまいります。

また、本年度からは、泉連合区への助言を行うなどの活動を確実に推し進める体制も作られつつあります。



泉町防災士会 会長 加藤辰亥さん

土岐市には、防災士会的な組織を以前から作っている町内としては土岐津、妻木、下石、肥田、泉の四つの組織があります。

編集部では、加藤代表に現在の取り組みを伺ったところ、災害時に避難所となる泉小学校の設営や避難後の運営などのシミュレーションを会員の方々と打ち合わせを重ねているとのことでした。

また、東海・東南海・南海地震の発災時には、沿岸部の方々がたくさん避難されてくる可能性もあるため、それらの受け入れの検討も行う必要があるとも伺っています。

他にも、防災意識の高まりを目的として、昨年からは泉町文化祭において、消防本部のご支援で防災コーナーにて地震体験等の試乗などを通じて防災意識を小さなお子さんまで持っている、大きく努力もされているそうです。

いつ来るかわからない大きな地震、どれくらい降るかかわからない集中豪雨など、防災士の方々が活躍されるような事態が来ないことを祈念する一方で、いざというときの加藤さんらの活躍にも期待したいと思えます。